

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・基準は満たしているが、ワンフロアなため仕切りで区切ったりと工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・一人一人に寄り添った支援ができるように基準よりも多い人員配置を確保できる職員体制を整えている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・玄関は靴の脱ぎ履きがしやすいようにあえて段差を残しているが、適所バリアフリーとなっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・全職員が毎月振り返りをし、反省点は改善できるようにしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者にアンケート調査を行い、結果をもとに業務・スタッフの姿勢等見直す機会としている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			・関係機関にアンケートを行っている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・毎月1回スタッフ研修、1ヶ月おきに顧問医師による研修会を行っている。個別では、必要な研修を適時受けてもらっている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・アセスメント表の記入・面談を通し、保護者・本人の意向・要望を聞き、計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・共通のアセスメントツールを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・月の振り返りに合わせ適時話し合いをして決定している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・季節に応じた内容を取り入れながら、様々な内容を取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・更なるきめ細やかを追及していきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個々の特性を踏まえ、サービス計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・日々行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・日々行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・打ち合わせで確認を行っている。 ・ケース会議を定期的に行っている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・半年に一回以上は行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			・日々行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・適宜、連絡・情報共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・現在ははない。いる場合には整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・保育園訪問等適宜行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・適宜行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・適宜行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			・ファミリーホームの子どもたちとの交流や夢ケーキ作りで一般小学生と交流をした。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・個別支援計画の確認やLINE等で情報共有適宜行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・こちらでの関わりでうまくいった対応などお伝えしている。 ・ペアレント支援は負担になる可能性があるので、行わない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に行っている。 ・運営規定を提示している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・傾聴している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・保護者会・親子参加の行事を開催しているが、なかなか大勢の参加が得られていない状況である。内容等を検討していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・適宜対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎週発行の週刊ニュースと2ヶ月に一回以上おたよりを出している。SNSでも発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・配慮している。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・連絡ノート・LINEなどを活用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・ボランティアの受け入れ等行っているが、地域住民を招待しての行事等は行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・保護者から必要な方は申し出てもらい、配布している。 ・職員はいつでも閲覧できるようになっている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・年4回行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・虐待研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		・基本的には身体拘束は行わないが、やむを負えず行う場合は委員会を開催し決定していく。また、サービス計画にも記載していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・保護者からの聞き取り対応をしている。現在食物アレルギーのお子さんはいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		・ヒヤリハットは共有しているが、事例集は作成していない。